

# 深い学び、 深く伝える。

知の循環を担うTA募集！



総募集人数

70名超 (年間)

対象科目

応用基礎データサイエンス・AI／基盤人工知能／  
基盤データサイエンス／演習など

詳細はWEBを  
チェック



TA 経験  
一石二鳥の  
働きながら学べる、



### VOICE 01

働きながらDS・AIの授業を受けられる“一石二鳥”的点に魅力を感じて、TAに応募しました。受講生にとって分かりやすい授業をするために先生方と意見交換できる機会があり、今まで何気なく受けていた授業にも多くの工夫があると知り、以前より真剣に授業へ向き合うようになりました。DS・AIが開催するフォーラム運営をお手伝いする機会もいただき、良い経験になりました。今しかできない魅力的な機会なので、興味がある方はチャレンジしてください。

岡野 秦一郎さん

工学院 情報通信系

多様な受講生との  
交流が生む気づき



### VOICE 02

DS・AIの技術を材料科学の研究に取り入れ、研究の幅が大きく広がった経験がTAに応募したきっかけです。情報系が専門でない人こそDS・AIを学ぶ意義が大きいと感じ、その学習を支えたいと思いました。全学院が対象の講義では様々な質問が寄せられ、伝え方を工夫する中で自分の理解も深まります。学内で働けて移動時間も少なく、視野を広げる貴重な経験になるので、ぜひTAに挑戦してみてほしいです。時給が高いのも魅力です！

阿部 穂高さん

物質理工学院 材料系

企業と学生をつなぐ  
経験が広げた  
視野と成長



### VOICE 03

多様な専攻や留学生との関わりを通じて、調整力やコミュニケーション能力を実践的に身につけることができました。企業・教員・学生のパイプ役として状況判断を重ねることで自立性と責任感が養われます。これは就職活動の面接や社会人生活でも役立つはずです。また講義を聴講することを通じて、普段触れない業界について学ぶことができ非常に有意義な経験となりました。

杉山 萌さん

工学院 情報通信系

研究と教育の  
基盤を築く、  
実践的な経験



### VOICE 04

DS・AIの理解を深め、学問的・教育的成長につなげたいと考え応募しました。業務では自分の知識の曖昧さに気づき、教えることは理論を体系的に整理し理解を深める最良の学びであると実感しました。学生目線で伝え方を工夫する中で柔軟さやコミュニケーション力の重要性も実感しました。教員や他のTAと授業運営を行うことは、将来の研究・教育双方に携わる基盤づくりにも役立つ経験だと感じています。自身の成長や自信をつける機会にもなります。ぜひ挑戦してみてください。

Vu Duc Tuan Minhさん

工学院 情報通信系

お問い合わせ | 東京科学大学 データサイエンス・AI全学教育機構

E-mail: student-contact@dsai.titech.ac.jp

